

ae 社会福祉
法人 豊中市社会福祉協議会

ボランティアセンターだより

第 74 号 令和 3 年(2021 年)10 月 31 日
発行 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
ボランティアセンターだより編集委員会
〒560-0023 豊中市岡上の町 2-1-15
TEL (6848) 1000 FAX (6848) 1005
URL: <http://www.toyonaka-shakyo-vc.org/>
E-mail: tcpvc@gold.ocn.ne.jp



ボランティア
グループ
あれこれ

市社協登録ボランティアグループ 「ステッキ」

高齢者や高齢者を介護されている方々の「杖」になればと、名付けられたグループです。

高齢者の様々な援助（お話相手、見守り、外出介助）、学校や様々な機会にインスタントシニア体験学習講座（高齢者疑似体験講座）を通して「高齢者」を理解していただき、誰もが生き生きと楽しく暮らせる事を考える手伝いをしています。

コロナ禍で、現在は活動がほとんど出来ない状態です。その中で、今まで援助してきた方にお手紙をお出し、時折お電話で近況を確認するくらいに活動の幅は狭められています。一日も早く活動再開出来ることを願っています。

「ステッキ」のメンバーも高齢化が進み、インスタントシニア体験講座の折、お話をさせていただく時、実感のこもった話をする事ができるようになった反面、体験装具の装着や、元気な子供たちの安全を確保、良い経験をしていただくためのサポートに難儀することもあります。

新しい力の参加を待ちわびています。と一緒に活動されませんか。あなたのご参加をお待ちしております。

(ステッキ)



「ステッキ」のみなさん



高齢者疑似体験の様子

◎活動に興味のある方はお問い合わせください。

※市社協ボランティア団体連絡会には今回ご紹介のグループも含めて計 43 団体が参加しています。



☆お問い合わせ

豊中市社会福祉協議会ボランティアセンター「ぷらっと」
豊中市岡上の町 2-1-15 (豊中市すこやかプラザ 2 階)

☎ 06-6848-1000



私にとってのボランティア

～ボランティア活動手記～

私たち家族が、豊中市に移り住んでほぼ 30 年になります。在職中は、自宅と職場の往復で、ご近所付き合いも殆どありませんでした。退職後は地域と繋がりができればと、豊中市社協を訪れてボランティア活動の希望を伝え、紹介されたのが「豊中アッシー」でした。

入会当時の活動は、車椅子利用者を豊中市内や隣接市の病院へ送迎することでした。二人乗務で会話時間も多かったので、色々と教えて頂きました。その後、数年前に送迎目的が校区サロン活動に参加される高齢者の送迎に変わりました。

さて命題の「私にとってのボランティア」ですが、近江商人の「三方よし」に例えれば、「ボランティアとして送迎支援ができる充実感（売り手よし）、車の送迎でサロン活動に参加でき体操と会話で健康維持（買い手よし）、様々な支援が地域に広がり、安心して生活ができる社会になる（世間よし）」でしょうか。

アッシーに加入して、もうすぐ 10 年になります。小さな役割も果たせていませんが、僅かでも社会貢献ができているのであれば嬉しいですね。コロナ禍ですが、アッシーの仲間を始め、色々な方と交流を重ね、多くのことを学ばせて頂きました。感謝しています。（豊中アッシー 鶴崎 欣宏）



送迎前に検温実施



離れていてもつながろう

～桜塚高校吹奏楽部～

桜塚高校吹奏楽部では、コロナ禍で演奏会などが中止となる中、自分たちの演奏を聴いて少しでも元気になってもらいたいとの思いから、演奏の DVD を作成し、市内の高齢者施設のピグマリオン ヒュッテ泉丘にお届けしました。また、DVD は社会福祉協議会にも提供していただき、校区に貸し出して、ふれあいサロンなどで参加者と一緒に楽しまれています。

施設とは、今後も季節の DVD をお届けしたり、オンラインでの演奏会の提案もあり、交流が続いていくようです。いずれ、コロナが終息した際には、直接演奏を聴いていただけるのを双方楽しみにしています。

離れていても、子どもたちの思いは、高齢者のみなさんに届いています。



DVD お届けの様子





被災地支援



～タオル・雑巾の寄付報告～

令和3年7月～8月に襲った記録的豪雨により、各地で甚大な被害を及ぼしました。

そこで豊中市社会福祉協議会では、昨年に引き続き、8月19日～9月3日にかけて、登録ボランティア、校区福祉委員会、民生児童委員会など、たくさんの団体の方々と市民の皆さまより、泥出しなどで利用できるタオル・雑巾の寄付を募り、被災地に支援物資として送付させていただきました。

ご寄付いただきましたタオル・雑巾の総数は約 3,000 枚でした。ご協力ありがとうございました。また、送付作業では市社協災害支援ネットワーク参画の市社協登録ボランティアグループの皆さんにもお手伝いいただき、仕分けや、箱詰めなどを、実施していただきました。



みなさまの想いを込めて被災地にお届けしました！！



～熱海市土石流災害への活動支援金 募金報告～

令和3年7月に起きた熱海市土石流災害への復興活動支援金として、豊中市社会福祉協議会では寄付金の協力を募りました。

募金箱を豊中市社会福祉協議会窓口（すこやかプラザ）、各地域福祉活動支援センター、福祉の店「なかま」、びーの×マルシェに設置しました。

募金総額 171,622 円が集まり、8月19日に熱海市災害ボランティアセンターへ送金させていただきました。

みなさまからの温かいご支援ご協力ありがとうございました。

引き続き7月豪雨災害への募金受付をしております。



フードドライブ ～仕分け作業～

豊中市社会福祉協議会では常設型のフードバンクを実施しています。ご協力いただいているスーパーで集まった食料品が市を通じて毎月、豊中市社会福祉協議会へ届きます。集まった食料品は生活困窮者の方や子ども食堂などへ分配させていただいています。

今回、市社協登録ボランティアグループのみなさんには、食料品の仕分け作業をお手伝いいただきました。コロナ禍でボランティアグループの普段の活動ができない中、新たな活動のひとつとして、今後も継続してお手伝いいただくこととなりました。



食品の種類や賞味期限ごとに仕分けを実施しました



フードドライブとは

ご家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンク等を通じて、必要としているところへ寄付する活動です。

<ボランティアセンター今後の予定>

●ボランティアはじめの一步講座

日時：①11月15日(月) 14:00～15:30

②11月19日(金) 10:30～12:00

場所：①豊中市地域共生センター 3階会議室

②豊中市すこやかプラザ 2階会議室

内容：「市社協の取組み」、「はじめてのボランティア」、「ボランティア体験談」等

対象：ボランティア活動を始めたい方・始めて間もない方、社会福祉に関心のある方

定員：各10名・先着順

おしらせ

●年賀状ボランティア

日時：11月11日(木)、

12月2日(木)、3日(金)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 14:00～16:00

場所：豊中市すこやかプラザ2階 会議室



【お問合せ・お申込み】

豊中市社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL：06-6848-1000

<ボランティアに興味がある方は>

① ボランティアセンターで登録

ボランティア活動の紹介や登録後は毎月ボランティア募集をご自宅に送付します。

- ・登録用紙に必要事項記入するだけで登録できます。
- ・登録後、興味がある活動があればボランティアセンターに問い合わせください。依頼先と調整します。

② ボランティアメールの配信登録

メールでボランティアの講座や関連するイベント情報などをお知らせしています。

登録方法は、下記のURL または QR コードから登録いただけます。

<https://service.sugumail.com/toyonaka-city/>

※登録申込は無料ですが、登録・メール受信にかかる通信料はご負担ください。



編集後記

9月5日に東京オリンピック、パラリンピックが無事に終わりました。特にパラリンピックの応援には力が入りました。

人生前半で障害者になったにも関わらず、「できない事ではなくできる事」を考えた精神力には、ただただ尊敬するのみです。ひしひしと迫りくる老いに負けず、ボランティア活動をいかに続けるか答えをいただいた気がします。

(そよかぜ F.K)